米利幹新誌

二

J-1514+2

采利幹新誌卷之二

角利伏爾泥亞

此地ハ新嘉坡ヨリ東ノ方ニ當リ赤道ヲ隔テ、對峙スル端島ナリ。其地形島山ノ如クニ見ユルヨリ。增譯采覽異言ナドニハ一大島ト作リ。島ノ名トス。地續キナリ。部内ニ暗得ノ支脈貫通セルヲ以テ。山ノ東西氣候同ジカラズ。土人ノ食物モ東部ハ玉蜀黍ヲ以テ食トス。西部ハ鯨肉。牛。豕。鷄。蔗餅ヲ喰フ。此地方ニハ伊期國人種多ク敎ノ風俗モ亦タ歐羅巴ニ類セリ。數國人別一萬五千六百。五穀

産ある地なり。農業繁昌なり。此地ひろく伊期國に屬す。近世に共和政治。新伊斯把泥亞と連合す。政官ありて其地より撰任せらる。

共和政治草分の話

今のそもそも共和政治ところの國の起こり。其域そのそもそもの唯荒こうる曠野あって。名もなきところなりしを我萬治六年ふあらんそ暎咭唎國の人そどもて。其地の南辺カロリナ國より人種を移して風土を試こころ。寛保十九年ふ至りて。子ウヨルクよりコンネクチキュットの地ふ數百人の人種を移せしとやされども當時いかなる寂寞とさびしき寒郷ふして。語り傳へしものふ。後數年英國の人民聞こ國法ふ背く者あり

是ゑぞ。その人民男女数万人を捕へて。遠く此地へぞ流しける。その人民男女等飲食衣服の用ゐ難儀ならんことども。まこと此地は國主とふものゝ懸念ころも無んべ。窮ふところを喜べ。その農人とお談して山の利を考へ。川の川の利を考へ田を開き畑を作り。種ふあらそひ農業をいとなみ。海ふ出て漁猟をなんとして。年月をおくる間ふ子孫殷く蕃衍後ふ二千餘万人ふおよぶ。ゆるところの物産もまこと繁昌く成行べ。遂ふ唉人の渡りあて交易をなすぞ至りける。あるふ我宝暦年中ふおゐてぞ。唉國ふ數年の合戦つゞきて大ふ人民を亡ふ。四方の交易ふも人乏しくなりぬべ。從来北米利幹の者ぞの我唉國よ

り種ゝの品ゝ暎領の人民ゟ異なるゆゑ。是を雇ひて人足ゝつゝ
〳〵とて。暎人この地ゟ船をよせてその旨をゟ渡せば。喪ゝる暎人の口
を利くゝる狂人の如く無禮あるゝ雇錢のゝ高あることを悪そその
金令ゟあるゝゆゑ。暎人の乗來れる船ゟ天竺ゟり積來れる茶三百
四十三箱あるゝをゝそ。主人ゟ合せその茶をゝそゝくゝ流し捨てり。
ゝゟおゝそ暎人憤りゟ堪ゑ。本國ゟり軍艦數艘を發しそ地の湾
一の馬頭を圍ゝ。先その遠近の運送を妨ぐ。主人こゝろゟゟ困り果
時既ゟ英地共和政治言合せて相互ゟ助け合ゟ國十三州あり。十三州そも
ゟ入れゟそ賢者を撰び政官とゝ。ゆゟゟその政官を會合ゝて評定ゟ

あよびろふ。軍官名ハ話聖東。文官フランシリ席を進んで議ぐ白
り。和睦を請ひ我長く暎人の奴僕ならん。意を決して交りをふろく
絶あの如し。天の時ハ先ふべからず我ホ衆人とその國のこれを死
さべしとのふりハ衆その議を一決し。全を合せて暎人を防んと欲
也。如是評議一決しふるの暎人も聞あよびろふや。みな自分の去
分もよろしくらを戦つても利あらざるを知て。その圍ふを解て去
りね。我安永九年安地の政官暎人と會して云く。二三十年出入有
とのども。我國君が使令を請ふあらば我國ハあまく天下諸候
の使令を請ぜ獨立さるべしとぞ約しふる。其後國政いよく增長

その近隣の者ども。同盟の諸人を聚め来會して附属する者ハ
ふくらむ。迩三十年ニ至りてハ各國学校を設け日く・経済の学文
を講習せ。中ニも子ウヨロノスサノセッの國の如きハ。巧ニふくろハ紀
天文墓。羅甸学および數萬種の菜園を設けて学徒ニ教諭せ
しめり

共和政治州三十餘國

次疆域北ハ新貌利太泥亜ニ接し。南ハ新伊斯國ニ至りその東
西ハ大洋ニ臨あり。域中のもハ八國ありしハ次て十三州ニとあり。世又
ましまし加りて三十餘州とある國主酋長を立て各國賢者數人

を撰で政官ともろ〳〵上ものへくるゝ如し。故ゐ土人數種ありて國く
風俗同じからずとゝのへども貴賤の差別あるのみ。その地の南部へ
農業をもとゝし。北部へ諸種の器財道具を作り。或四方ゐ交易(ま)
て。欧羅巴諸國東西天竺諸島。みな〳〵支那國唐土のゐ五ちる人口一千四
百二十四萬ゐ域のと亜墨利加州中の一部そゝとのへとも。其地廣ゐそ
人民ゐ多。その勢ひ甚盛んなるをもつて今ゝちまもなく北亜墨利加州
ゝとのへで。此地の通称ゐあるとのふ

共和政治附屬二ヶ國

ロウイジアナ國ゐのと伊斯國ゐ屬也。後佛蘭西ゐ併せられたり。我文

化元年に至り。佛蘭西千五百萬金の引負ありて。其地を割て長く共和政治ふ賣與ふ。北は未審の曠野より至り南西は西墨是可接也。土地膏腴にして上好の五穀を産也又こうレスこいぴとふ大河有て駛く鱷魚を産也我文化中其州を分て三大部とせ。毎部人口三萬二千餘。中に十二人の酋長有て其訴へを聞とのこと。首府をヲルレアンスとふ。人口三萬九千二百餘

花地國。其首府をアウギスジンとふ人口二千餘。むかしは其地の人盜賊あるの名ありしが。他國の人其地に住もるもの。公然として人のものを竊ことを。今は其風俗やゝ改百年前。殊人其地

の西部を奪ひ取りて其地を併有せ。後三十年あつて伊斯巴爾復もとの我文政三年の會盟より。茲地のバルチト川より西を割て。長く共和政治に附屬さらるゝ事を約せ

共和政治三十一國

一 マスキユセツツ
二 メイ子
三 フルモート
四 ニィウハムプシール
五 コン子ク子キクユト
六 ローデスヱランド
七 ニイウエルセイ
八 子ウヨルク
九 ペンセルファニヤ
十 ケンチユケイ

英吉利屬地

共和政治一洲三十全圖
大西洋
北
東
西
南
三百六十度
三百五十九度
三百五十八度
三百五十七度
三百五十六度
三百五十五度
三百五十四度
三百五十三度
三百五十二度
三百五十一度
三百五十度
三百四十九度
三百四十八度
三百四十七度
三百四十六度
三百四十五度
三百四十四度
三百四十三度
三百四十二度
三百四十一度
三百四十度
三百三十九度
三百三十八度
三百三十七度
三百三十六度
三百三十五度
三百三十四度
三百三十三度
三百三十二度
三百三十一度
三百三十度
三百二十九度
三百二十八度
三百二十七度
三百二十六度
三百二十五度
三百二十四度
三百二十三度
三百二十二度
三百二十一度
三百二十度
三百十九度
三百十八度
三百十七度
三百十六度
三百十五度
三百十四度
三百十三度
三百十二度
三百十一度
三百十度
三百九度
三百八度
三百七度
三百六度
三百五度
三百四度
三百三度
三百二度
三百一度
三百度
二百九十九度
二百九十八度
二百九十七度
二百九十六度
二百九十五度
二百九十四度
二百九十三度
二百九十二度
二百九十一度
二百九十度
二百八十九度
二百八十八度
二百八十七度
二百八十六度
二百八十五度
二百八十四度
二百八十三度
二百八十二度
二百八十一度
二百八十度
二百七十九度
二百七十八度
二百七十七度
二百七十六度
二百七十五度
二百七十四度
二百七十三度
二百七十二度
二百七十一度
二百七十度
二百六十九度
二百六十八度
二百六十七度
二百六十六度
二百六十五度
二百六十四度
二百六十三度
二百六十二度
二百六十一度
二百六十度
二百五十九度
二百五十八度
二百五十七度
二百五十六度
二百五十五度
二百五十四度
二百五十三度
二百五十二度
二百五十一度
二百五十度
二百四十九度
二百四十八度
二百四十七度
二百四十六度
二百四十五度
二百四十四度
二百四十三度
二百四十二度
二百四十一度
二百四十度
二百三十九度
二百三十八度
二百三十七度
二百三十六度
二百三十五度
二百三十四度
二百三十三度
二百三十二度
二百三十一度
二百三十度
二百二十九度
二百二十八度
二百二十七度
二百二十六度
二百二十五度
二百二十四度
二百二十三度
二百二十二度
二百二十一度
二百二十度
二百十九度
二百十八度
二百十七度
二百十六度
二百十五度
二百十四度
二百十三度
二百十二度
二百十一度
二百十度
二百九度
二百八度
二百七度
二百六度
二百五度
二百四度
二百三度
二百二度
二百一度
二百度
百九十九度
百九十八度
百九十七度
百九十六度
百九十五度
百九十四度
百九十三度
百九十二度
百九十一度
百九十度
百八十九度
百八十八度
百八十七度
百八十六度
百八十五度
百八十四度
百八十三度
百八十二度
百八十一度
百八十度
百七十九度
百七十八度
百七十七度
百七十六度
百七十五度
百七十四度
百七十三度
百七十二度
百七十一度
百七十度
百六十九度
百六十八度
百六十七度
百六十六度
百六十五度
百六十四度
百六十三度
百六十二度
百六十一度
百六十度
百五十九度
百五十八度
百五十七度
百五十六度
百五十五度
百五十四度
百五十三度
百五十二度
百五十一度
百五十度
百四十九度
百四十八度
百四十七度
百四十六度
百四十五度
百四十四度
百四十三度
百四十二度
百四十一度
百四十度
百三十九度
百三十八度
百三十七度
百三十六度
百三十五度
百三十四度
百三十三度
百三十二度
百三十一度
百三十度
百二十九度
百二十八度
百二十七度
百二十六度
百二十五度
百二十四度
百二十三度
百二十二度
百二十一度
百二十度
百十九度
百十八度
百十七度
百十六度
百十五度
百十四度
百十三度
百十二度
百十一度
百十度
百九度
百八度
百七度
百六度
百五度
百四度
百三度
百二度
百一度
百度
九十九度
九十八度
九十七度
九十六度
九十五度
九十四度
九十三度
九十二度
九十一度
九十度
八十九度
八十八度
八十七度
八十六度
八十五度
八十四度
八十三度
八十二度
八十一度
八十度
七十九度
七十八度
七十七度
七十六度
七十五度
七十四度
七十三度
七十二度
七十一度
七十度
六十九度
六十八度
六十七度
六十六度
六十五度
六十四度
六十三度
六十二度
六十一度
六十度
五十九度
五十八度
五十七度
五十六度
五十五度
五十四度
五十三度
五十二度
五十一度
五十度
四十九度
四十八度
四十七度
四十六度
四十五度
四十四度
四十三度
四十二度
四十一度
四十度
三十九度
三十八度
三十七度
三十六度
三十五度
三十四度
三十三度
三十二度
三十一度
三十度
二十九度
二十八度
二十七度
二十六度
二十五度
二十四度
二十三度
二十二度
二十一度
二十度
十九度
十八度
十七度
十六度
十五度
十四度
十三度
十二度
十一度
十度
九度
八度
七度
六度
五度
四度
三度
二度
一度
度
北緯七十度
北緯六十九度
北緯六十八度
北緯六十七度
北緯六十六度
北緯六十五度
北緯六十四度
北緯六十三度
北緯六十二度
北緯六十一度
北緯六十度
北緯五十九度
北緯五十八度
北緯五十七度
北緯五十六度
北緯五十五度
北緯五十四度
北緯五十三度
北緯五十二度
北緯五十一度
北緯五十度
北緯四十九度
北緯四十八度
北緯四十七度
北緯四十六度
北緯四十五度
北緯四十四度
北緯四十三度
北緯四十二度
北緯四十一度
北緯四十度
北緯三十九度
北緯三十八度
北緯三十七度
北緯三十六度
北緯三十五度
北緯三十四度
北緯三十三度
北緯三十二度
北緯三十一度
北緯三十度
北緯二十九度
北緯二十八度
北緯二十七度
北緯二十六度
北緯二十五度
北緯二十四度
北緯二十三度
北緯二十二度
北緯二十一度
北緯二十度
北緯十九度
北緯十八度
北緯十七度
北緯十六度
北緯十五度
北緯十四度
北緯十三度
北緯十二度
北緯十一度
北緯十度
北緯九度
北緯八度
北緯七度
北緯六度
北緯五度
北緯四度
北緯三度
北緯二度
北緯一度
赤道
南緯一度
南緯二度
南緯三度
南緯四度
南緯五度
南緯六度
南緯七度
南緯八度
南緯九度
南緯十度
南緯十一度
南緯十二度
南緯十三度
南緯十四度
南緯十五度
南緯十六度
南緯十七度
南緯十八度
南緯十九度
南緯二十度
南緯二十一度
南緯二十二度
南緯二十三度
南緯二十四度
南緯二十五度
南緯二十六度
南緯二十七度
南緯二十八度
南緯二十九度
南緯三十度
南緯三十一度
南緯三十二度
南緯三十三度
南緯三十四度
南緯三十五度
南緯三十六度
南緯三十七度
南緯三十八度
南緯三十九度
南緯四十度
南緯四十一度
南緯四十二度
南緯四十三度
南緯四十四度
南緯四十五度
南緯四十六度
南緯四十七度
南緯四十八度
南緯四十九度
南緯五十度
南緯五十一度
南緯五十二度
南緯五十三度
南緯五十四度
南緯五十五度
南緯五十六度
南緯五十七度
南緯五十八度
南緯五十九度
南緯六十度
南緯六十一度
南緯六十二度
南緯六十三度
南緯六十四度
南緯六十五度
南緯六十六度
南緯六十七度
南緯六十八度
南緯六十九度
南緯七十度
北亞墨利加
南亞墨利加
大西洋
北冰洋
南冰洋
太平洋
歐羅巴
亞細亞
亞弗利加
墨西哥灣
加拿大
合衆國
墨西哥
古巴
牙買加
聖多明各
波多黎各
委内瑞拉
哥倫比亞
厄瓜多爾
秘魯
巴西
玻利維亞
智利
巴拉圭
烏拉圭
阿根廷
福克蘭群島
格陵蘭
冰島
不列顛群島
愛爾蘭
法蘭西
西班牙
葡萄牙
意大利
瑞士
德意志
荷蘭
比利時
丹麥
瑞典
挪威
俄羅斯
土耳其
希臘
埃及
阿拉伯
波斯
印度
緬甸
暹羅
安南
中國
日本
菲律賓群島
婆羅洲
蘇門答臘
爪哇
新幾内亞
澳大利亞
新西蘭
塔斯馬尼亞
摩洛哥
阿爾及利亞
突尼斯
的黎波里
撒哈拉
尼羅河
剛果
安哥拉
南非洲
馬達加斯加
好望角
阿比西尼亞
索馬里
阿拉伯海
孟加拉灣
錫蘭
喜馬拉雅山
蒙古
西伯利亞
韃靼
阿富汗
土耳其斯坦
裏海
黑海
地中海
紅海
波羅的海
北海
英吉利海峽
白令海峽
巴拿馬運河
蘇彝士運河
直布羅陀海峽
麥哲倫海峽
好望角
北極
南極
赤道

十一 イレヂアナ
十二 ヒルギニア
十五 テンネツセイ
十七 ソイドカロリナ
十九 デラワアレ
廿一 ヨルクアンス
廿三 ロイレアナ
廿五 ノオルドウェストゲビイド
廿七 フロリダ

十二 マレイランド
十四 ヨロヲ
十六 ノウルドカロリナ
十八 ゲヲルギア
廿 ミスレスレツピ
廿二 イルリノイス
廿四 ミレガン
廿六 コリエンヒア
廿八 アルラバマ

九九　アルカンサス　　九九　ヲヲヂガン

九一　ミスソウリ

共共和三十一州の總府を諸聖東とゝふ。世界名府のてう其地形ホトウマック河の分支ころ下流のところあり。海口を距ること我三十六丁一里あり。七里二十一町餘。我寛政三年の英雄諸聖東共州を獨立の共和州とこの時ありて總國の首府とす。大政廳を含むべき地形をえらびこの府を擇ぶ。ヲヨルク府　人口三萬ホストン府　人口八萬の如くに繁昌の市場あれども大政廳をおき。征伐軍旅の大事を議し敵を防ぎ守禦堅固ならしむる形勢の地ゐあらず。こゝをおもて新に土木の役を起して

ものふ
府を造築し。これを詰聖東と名く。其府の廣袤我三十六町一里余
にして四里四方市街ハ縦横ニ往還を通ず。道幅あるハ二十間余。其
街數縦横各九十より百町に至る。一里ハ和蘭の一里ハ五十六丁餘あり。我一
里ハ二丁あまりなり。英國の一里ハ我十二町余
あるなり。又十六丁ある。とゝの一つ。今地轉新圖の算。まるさ小十四丁半
をもつて一里とし。其數もつものあり。ゆゑに彼ハ二尺ハ我一尺ニ分強あるなり。今
こゝに我國法を引直し。家造ハ西洋の時風を擬し。町く次序碁盤の目の
如し。大政廳ハ高さ五ろ尺。その外の政所。工作場。及び圖圄の構
甚だ丈夫にして調ととのふ。その造築のさまハ市街の人家も
おなじく禰ぬり。ものさびしくそゝりたるが我文化八年の頃より平均その家數
一千七百。人別九千二百あまりなり。その後ボトウマック河の彼岸ある丸

レストウン府。ここのあこうりの大小村落ヨ住もろ人數ヲトヘ二萬余ロ
とゝろう。この歳お奉行より普く三十一國ヨ觸渡シ。天文地理測量名ろの
ぐく学ヨ通達セシ者。數人ヲ召出シて是ヲ用ひ。おゝく大学校ヲ建て生
徒ヲ教導シ。書林ヨ命シて奇書珍本ヲ政羅巴より買納シむ
我文化十年の春ふ至りてハ。定數の政官より外ヨ。新規ヨ吏事ヨ長
シゝろうの。五人ヲ擇で。お奉行大政官ヲ補佐セシむ。お奉行ハ共
和全州の一切の事ヲ下知もろヲ以て。その仕職ハと重シこの人ヲ
擇むハ。先衆人の望ヨ叶もろところの人ヲ。て内外政呼の評議ヲ經
て衆望の為もろところヲとろ。ゝくて大政官の職ヨ在ろこの六年ヨ滿

わかさ原の農人となるものあり故ある職を仕ること三年ありて己が代りとなる人物を撰み出し後三年あつて官を解くものあり。府の東邊に港脚あり大船數艘を泊む。三十六年前より大金を價ひもとめきたるを改港より積出し。政邏巴諸洲と交易をとぶ。あるを我文化十一年戊の八月九日の詔聖東の新府喚人のこゝろを亂妨せらるゝ市街寺院大小政廳ホテの禍をうけこゝろへのほか大ごとなるにより後數年を經てやうやく衰微を復せるの勢ひ我天保九年の頃の人家三千四百。人口七萬餘ありとぞ

共和政治海軍戰艦大數

一フレガット船四十七隻其大なる者ハ迫撃砲九十門を備ふと云

一スルウペン船大熕十八座を備ふるもの十七艘

一ブリツキ船大熕十八座のもの二艘

一スコウネル船熕口十二門より。十四門迄のもの五艘

一ガレイエン船。七隻

其船卒舟奴を合〳〵そ二万四千八百人。その手當推てしるべし。

今歳ことし年〳〵月〳〵堅実の軍艦を造立。その諸船をつねに加奈太の大湖ゟ繋ぎ置。非常の備ふかたし。

諺聖東の傳

諸聖東。名ハ葉阿尓熱。諸聖東ハ其姓ナリ。ノチ通稱トス。諸聖東ハ北米利幹ノ府内ニテ士農商ヲ併セタル豪族ニテ。遂ニ上將ニ任ゼラル。當時諸豪傑雲ノ如ク集リ霧ノ如ク蒸アルニ。諸聖東ソノ中ニテ。諸聖東我享保十九年ヲノヅカラ共和國内ヒルギニア部内ファイルファキスノ地ニ生ル。父ハ其府ノ豪農祖父ハ暎人。六十年前ノ國ノ乱ヲ避テ。其地ニ來リ住セル者ナリ。諸聖東幼ニシテ父ノ命アルニ。ウイルリアムビユルク地名ノ學校ニ入ル。諸聖東性明敏學業大ニ進ム。最モ天文地理度數ノ學ニ通ジ既ニシテ府學ヲ去リ。田園ニ入リ耕種ノ事ニ從ヒ戰陣ノ法ヲ講ズ。我

宝暦二年佛人北米利幹のヲロヲの地ゐ城寨をきづく英人怨ずる色
を伐つ。その後爭乱あさまらず。英國の鎮ゐ詰聖東ゐ命じて。佛事
大ゐにのべ詰て和を請ひむ。ゐゐらぎとゐくゐ是ゐよりて敵の情
偽を詳らかも。英ゐもと詰聖東を擢て巡哨の長官とす。ロルギニア
の兵八百人を引て。ヲイヲを攻ひむ詰聖東募兵をゐのて強敵と
勇戦も我寶暦五年。英國の政官大兵を師そきてゐゐおよんで詰
聖東その兵ゐもくゐ小部ゐふ任ひ。まさに一隊強兵を率て敵兵の貨
物を掠ゐ奪ふ兵隊とゐり。力戦して大ゐ功あり。聲價ますます進こ諸
人こゐ敬も。我宝暦九年任を解き權貴の一女を娶り。田里ゐ歸り

ヲルニフの地ふ
佛人城寨を
くづく
英吉利怒て
大ぶ戦ふ
FLINSEN
OORLOG

本業を修免最も意を学術に潜む我安永五年北亜墨利加
民英国を怨るに起り諸聖東自ら金銭を散らして兵備を備ふ
安永七年彼の四月十九日。レキシングドンとの地の戦ひに亜墨利
加の都人多く殺傷せらるゝをおのれとその五月十日諸士ロヲデル
ヒア國会會議して。諸州義勇の兵團を建つ諸聖東より外
あれどもその兵大勢ともべきの無きをもよりて衆この諸聖東を推して都
統となし諸聖東止るをもも再び軍に臨む其時まことに兵狼
狽して絶て軍平定まらざるに。敵くにあらんとするところ。衆大将軍
ほのぼのと聞て。おの〳〵色を変て。その精厳の下知をまつ諸聖

東國の諸侯新兵を發して敵を攻てこれを破り。連年の味方の艱厄を救ひ平治を開く。誠聖東軍の如くて周詳。機を見て敵鋒を避るの最も法あり。その後策ある歟を考へるにヘスレスが兵をテレニトンの地に發し。英人をフランセーの地に走らし。その鋒先あたるべからざる英人狼狽して退散せるをもつて。その兵威遠く諸州に加るを至る。我安永九年カテーカの部内にて英國の軍兵を生捕しより。佛人よろこんで誠聖東が軍を援く。これおほうして其勢ひますます強し。我天明四年ヨルクトウンの地にて英國の軍兵七千人を生捕るに至りて勝敗さだまりて定る。是ぞ誠聖東の大功あり。ここおゐて英人を

制をへらざるを知り。和議をこゝに起る天明六年。佛國の都府巴里斯に於て和議成。布列遂に獨立國となる。詔聖東功成名遂、上書の職を解んことを。同官これを恩を謝し其の德を懷ひ。若ふこれをこゝむわざるものありを。決然として官を去りたるもの二万の田園を還り閑を樂ひる。二年布列そこを治むるところへども。制度いまだ建ず人心一ならざるをもつて。我寛政二年萬衆ヒヲテルヒアの地に會合して。これを治めんことを議す。ところへ詔聖東を遣して其の事情を審知ある制度をさだめんとす。詔聖東萬衆の請を應じ、ことを起すを視。制度を定め今日に至るを

の遵奉せる所の政令のうちその経定せるところあり。その翌年衆
と新に會議して。諸聖東を會佑の最上官に任じ。四年をへて
その期となり。任備るをあらんてまことの四年を仍ることなり。
ぐ州内あへんとするの者あり。衆ふせぐれど明敏人あるが故ぬ。
これを擧て政を輔しむ。諸聖東任あるの八年。軍備ととのり
家國栄え人こたえをこのしむ。その芳名遠く四方に達せり。寛政
十二年彼ぐ十二月十四日その田園に卒せり。齢六十七歳。共和の國人八元
よりて他國の人もおしまざる者あり。諸聖東上官の任備ち而
然こて田園にふるまふをよしとせの。経済の才を藉こと晩し。大功を立さ

る。氣色もるく。世こゝを遺れて幾許年月を竟る。卒せる臨んで遺
して撃肅をのこし。大金を官ふ獻じて大学を建てゝ。貧兒救を
造らしむ。その葬宅ハ諸聖氏の別荘ふありとゝ

評ふ云諸聖東容貌ゐ嚴。才ハ政官ふるふ足り。勇ハ都士
人ふるふ当れり。その事ふのぞんで百難起るとゝろども挫ゐず。
患ふハ生命を顧ず政ふハ國體を失ハず。邦を安ゐし民を富
恩を施ゐし一日もこれを遺れず。その見解根據ところあり。
ゆゑに私見を主張ゐ。事を處て嚴正ゐれども必ず仁あり。
諸聖東の天性ゐり。実ふ大業をゐしへき奇男

ゆと謂つべし

新思可齊亜

この州ハ暎國ゟ隷とり。北ハフレトン島ゟ界。西ハ新ブロンスゟ至りて大地ゟつゞく。今分つて七國とし其府をハルリハキスとゝす。人口八千零令五千。その海岸ゟ大港あり軍艦を維ぎて非常を備ふ。その地湖の滿干最も大なるあり。甚しき時ハ高さ四丈八尺ゟおよぶとゝす。その部内ハ土地高くして多く諸穀ゟを産す。氣候ハ冬ハ甚ゟ寒冷。朝夕ハ毎ゟ霧ゆゑ夏ハ炎熱。英國ゟ勝るとゝす。土人多くハ西洋人の血筋。惣國の民口ハ萬余

加拿太

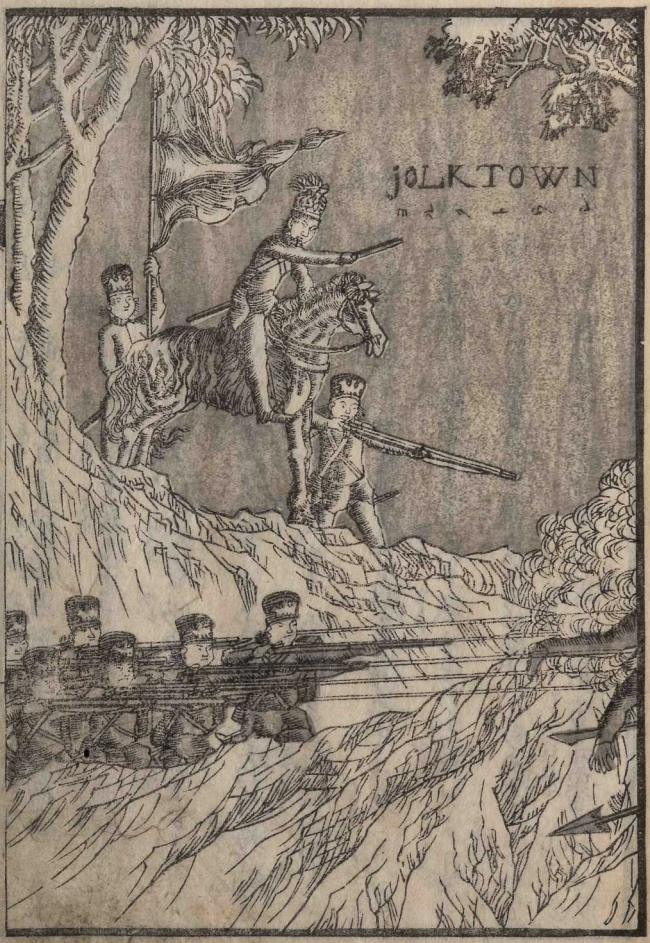
加拿太一名ゲベック往古ハ伊斯國ニ屬セ。三百十年前佛人暎國と謀り。遂ニ大擧シテ其地ヲ奪ヒ取る。我寶暦五年暎人佛國と爭戰セ。是時英人一稗史ヲ著シテ其地ヲ備有ニ至より長く英國の領とゐれり。近六十年前土地の形勢ゆりて上下二部ニ分ち。中ニ三大府ヲ置く。其上部ハ氣候甚ダ寒シ。冬ニ大湖山岳深林あり。人口僅ニ六萬二千許ニ過ギズ。其下部ハ土地膏沃ニシテ耕スニ穀ヲ產セ。人口十二萬ニ過ギ地ニ總督鎭ヲ建ツ。ヨルクと云ふ。其首府ヲケベックと云ふ。人口四萬ニ近シ巨港ゆり大船ヲ

浮べり。其共和政治州より見るところを大河あり。名づけて老楊佐河と云。源は南方の二大湖より発す。或は大瀑布となりて天より懸り落ち。或は岩石の間を伝流れ蜿蜒として屈曲すること。我三十六町一里あまり七百二十一里余。こゝを至りて海に注ぐ。その海口の濶さ三十六里餘。底の浅深はあらざるところなし。この地の北部はインデアン子二種と云野人あり。部落をなさず移徙を以て居を徙すこと。

新貌利太泥亜

英國一名ラデラドル漢語にて此地の人民長大く體小く。この手足は譯して農地を作る

諸聖東英國の兵を
サラーカの地ふ大ふ
やぶる


JOLKTOWN

二三歳の小児の如し。面ハ白皙にして容貌賤陋甚だ愚鈍あるの
を認むるなり二十余に至れバ其教を怠ること三。貴賤の別なく法
度の制令ハ唯強く猛くして多く女を仕ふるのみを上とせり。
罪を犯すものあれバ衆人集りて之を辱しむ。これを極刑とも
其人貯ふる所の漁猟を業とするの不備を飢渇ふるバ
時ハ自ら己が身を突破り。血を出してこれを吸ふ。また春の比日光
の雪を照すを時へて照り射ふりて人の眼あざらる故木の孔をあ
けたる眼鏡を作りて。これをうけて眼疾をふせぐといふ。その土俗祖
臥児狼徳ハ同一同種類あるべきなり。部中東方赤審の地ハ大

山あり。巖石峨々とさがく高く天を聳そう氣候嚴寒くして風景殆ど無人の郷の如く。されどもその海岸の地あり。唉國の交易館ありて。其地の産物を集む。産あらゆるラブラドル石とこゝにて日光を觸れ

べいろ〳〵彩色の換る石。そのほか好皮革の類あり

臥兒狼德

其域ハ氷野氷海の中ゐ在り。部中南より北ゐ亘り大氷山あり。人跡至るべからざるも五穀を産せず。たゞ綠ゐ草ありゐ白熊ゐ生ず。氣候酷寒く。冬ふ至れば日中とゐへどもたゞふ薄暮の如く。今を距ること八百十年前英那瑪尔加の人。そこあそこの地を撿出もその

後その地の海濱北極出地六十四度。ハアルス河口のところより度く人種を殺せどども。おのづから繁昌せり。その土の人ハ新貌利太泥亜人と同族なり。身材ハ短く頭顱あきー黒眼褐面なり。常ふ弓矢ときどきハ鉄槍を携へ。至るところふ漁猟をなせ婦人身ふ皮をまとひ設男のごとくおのおのふ乗りて夏日ハ扱屋ふ住ー。水草の勝ふつきて屋を移ー。冬ハ石造の茅屋ふ住せ高さ六尺余長サ一丈二尺余幅勝ふて身ふ臥ふ机ふ置き。或ハその上ふ臥ー或ハ食ものの用とせ。その屋ふ窓を開くも男女常ふその中ふ在て團坐魚の油を燃ー寒

氣を防ぎ冬も光明を見る。是をもつて臭氣こゝろよく堪ぬことのみ。冬分北風の吹時ハ寒氣殊ニ烈しく。驗温器凍點下四十八度の寒氣に至ることあり。近世和蘭人魯那人などの地方ニ赴きて鯨魚を獵るの勢ひ。土人もまた此地ニ産するところの熊狐海豹海獣いろ〳〵の鳥類或ハ奇石等をもつて西洋諸州の諸種穀茶麥酒菜菓および木綿鐵等ニ交易をとのみ。もつて此地ニある所の西洋人の血筋の者もまた二萬人ばかりとのみ。

亜墨利加魯西亜異人

もつて北亜墨利加ニ住する異人十四種の称名をイニデアネとのみ。

その風俗人物各國一ならず。その最も北地亜墨利加脊西亜に住る種をシヤウ子ヲとゝふ身材短く欺詐妄言を恥とせず。村落をあさぎ便ちをくにのて流徙るその風俗おゐて物を盗む。ことに漁猟を生とす。そのシンシンヒ河の近辺に二種あり。イロセイ種とゝふその人強壮にしてその近隣の他種をおそれ従ふまじ。花地近辺に住る者をシヲウキス種とゝふ。天性悪質にして仁義禮譲の道あることなし。ひとり獣畜同ぜりとのこと

南亜墨利加洲

あるところ米利幹の大洲。把那麻の地峡より北亜墨利加洲とし。南

を南亜墨利加沙と云。故ゟ南亜墨利加とゝハ和那麻の地峡より
火地ゟ至るまでの名とゝるべし。その部中ゟ暗得山あり。是も
ハち世界第二の高山あり。その大山脈三岐とあり。その北部より南部
ゟ蟠屈也。その巔ゟ赤道直下ゟて太陽ゟ近くゆへ春夏
秋冬の別ちふく。四時ともゟ雪消ず。その最も高き峯をシンボラッツ
とゝゝ。その高さ我三十六町一里ゟて。一里二町余あり。のゝより是ハ海
面を直下とゝて直立ゟ測りゝる算あり。我享和三年西人ヒユボル
トとゝふ者。この山を測量ゝて豆跡その半腹ゟあるゝゝ。その時自ら
天下第一の高山とゝゝゝゝ。但し天下の高山とゝゝゝゝ亜細亜の
意貌山あり。暗得ハ第二の高山也

その山脈中間のところハ多くハ平地ありて。數〻金銀を出すよく銅鐵五穀を産せず。その山部ハ今ハ至りて野人の境界ありて言語相通ぜざるものをもちゐ。その地理風俗もさだかならざるものをもちゐ。その有名大邦の分ハ左の如し。

新庇辣那達

英國一名金加西孃伊斯國ハ屬地。今分て三大鎮八省府とす。その首府をホルトヘルロとなづく。その地狹隘といへども。互市交易の繁昌限りなし。一軒の地代數百金一度の食料一夜の宿料も互市盛ある時ハあらそひて入。平生ハ十倍もその貨物を賣買するハ權衡度量

を用ゐるゆゑ遥かなるぞ。把那麻府より日こゝふ板金銀半を鹽馬の背
に乗らるゝ百餘疋芸をのうて世ゝ移して世界中第一の交易場こゝぞ。
あらゆる萬地氣候不和ゆゑて旅人病ゆるものおゝくらぬ。一年幾
ゆ十四日の五市ゆて。その間ゆ死そうなのゝそんど四百餘人ゆあゞと
いふ。延百十年前葡人軍艦六艘を率ゐり。たゞ此地を乱妨を
ちうれども遂ゐ。その志をはらず能ゆざりしとあり。
その北亜墨利加ゆ連續く。地峡のところを把那麻とゆふ。地幅我里
法ゆて十四里余ありこのところを切通して南北の船を通をれば。至
つその便利あるゆ故ゆむろ〳〵より。西洋人議そうるゆあれども。

カルタケナ
の女ヤゆて
伊斯の軍を
やぶる

ところの暗得の大山脈を指奇するが如き地あれば。その勢ひ連
ふ功をあらそべくもあるとれも。その識のなき行わざるの
なり内地の北海辺ふカルタゲナとの大府あり。人口二萬五千。
ゴわ氏地獨立の小王ありしふ。三百十年前伊斯人大挙して
大ふ共地を乱妨せ。カルタゲナふ女子あり年十八。その勇當る
べからざる。忽ち敵兵八人を殺傷せるの。この地の港の奥山ふ堅
固ある城寨あり。寇ある時ハ忽ふ鐵の鎖を引渡して。その
海門を閉ぢるの。
其東方ふまた大府あり。小勿搦叅亜とのふ。許多の小嶼あり。

主人嶋より島へいくつとなく大橋を連架して往來の便をとゝの
その近邊カラカスの内部をアンタリユイとゝふ。すべて伊斯人の領地を
とゝ稱。一日此土の酋長たる者伊斯の出役各ヘロラアルシアスを招
ぎて饗應を出役ヘロラカスシアス自ら伊斯酒を勸めて主人
ふもくむ。主人その奸計あるものをさとりかねてこれを飲む。
ヒラカルシアスその醉ふをまちて刀を抜て主人を刺殺し出て
下人共下知して火を放ちて。その館を焚くむ主人ら〳〵聞衆を
率ゐてその伊期人の船を奪ひ船の司シンコヨり兵士三百人を
率ゐ。血戰して大ふこれを克つ。あらそども其罪ヘヒラカルシアスにあり

をもつてこれを掠めとり數日の間食を與へざれば遂に餓死せしむるに於て土人シンコヨリの力弱きを感じ。そのもと伊斯國の令を從ふ
ところ
その亜瑪鑽川を過ぎさるところをコイアラといふ。伊斯人佛人葡萄牙人英人この地を分ち領せり。その一部シュリナアムはまた和蘭に屬せり。貢獻あるごとに和蘭國の大ふるまひ例とす。その府をハラアリポといふ。人口二萬人我寛政二年再度英國に陷らるごとくなりしも。和議ありて今はふたゝび和蘭の所有となりたりまたレンボラソの大山腹に一部落あり。祈多といふ人別五萬七千

院多く大学校もあり。生徒を教ふ。世界中人烟の部落
ところ。この地より高き人あることなし。この地もとより自立の主あ
百十年前李露王を併せられ。百十年前まで伊斯
伊斯國王の命ずるところ。地を割て新尼辣那多の
國過半山川曠野ふくて五穀ふ自由のところ
の内ふ乾濕ふの二大時節あるをもってなり。まれに熱地あり土人面色
深黒ふくて天性勇猛あり。常ふ裸體ふくてよく水ふ泳入。その戦ふ
人ふ聞く草木の葉をもって僅ふその陰部を覆ふところや。其住宅ハ
極て大きく作る。一家或ハ八百人或ハ千人住もところ

米利幹新誌巻之上終

八月
ムハマド和蘭ノ属
ラッカ府ヲハラ
ヒラントノ
四七寺